

長崎県災害廃棄物処理計画市町計画策定マニュアル

目 次

	ページ
はじめに	1
1 マニュアルの目的	1
2 マニュアルの位置付け	1
3 マニュアルの構成	2
第1編 総則	3
第1章 基本的事項	3
1 背景及び目的	3
2 計画の位置付け	3
3 計画の対象	5
(1) 対象とする災害	5
(2) 対象とする災害廃棄物	5
4 処理主体の役割	7
(1) 市(町)の役割	7
(2) 県の役割	7
5 計画の基本的な考え方	7
(1) 市町及び県の処理計画	7
(2) 災害廃棄物処理実行計画の位置付け	9
第2章 組織・推進体制	10
1 組織体制・指示命令系統	10
(1) ○○市(町)災害対策本部	10
(2) 災害廃棄物対策における市(町)組織の構成	10
(3) 災害廃棄物対策部局の主な業務	11
2 情報収集・連絡	12
(1) 市(町)災害対策本部との連絡及び収集する情報	12
(2) 他部局との連携事項	13
(3) 県及び他自治体等との連携	13
3 協力・支援体制	14
(1) 自衛隊・警察・消防との連携	14
(2) 市町間、県との協力・支援	14
(3) 民間事業者の協力	14
4 人材育成及び教育訓練	15

5 市（町）民への啓発・広報	16
第2編 災害廃棄物等処理対策	17
第1章 全般的事項	17
1 災害廃棄物処理の基本方針	17
2 災害発生後の事務の流れ	18
3 災害廃棄物処理実行計画の策定等	20
(1) 実行計画の策定及び盛り込むべき事項	20
(2) 処理スケジュール	21
4 事務委託、事務代替	22
5 地域特性	24
(1) 地勢	24
(2) 人口	24
(3) 交通	24
(4) 産業	24
6 一般廃棄物処理施設の現状	25
(1) 焼却施設、最終処分場、し尿処理施設の処理能力	25
(2) 焼却施設、最終処分場、し尿処理施設の処理可能量	26
第2章 災害廃棄物発生量の推計	28
1 地震・津波による災害廃棄物	28
(1) 推計方法	28
(2) 災害廃棄物発生量推計	33
2 風水害による災害廃棄物	33
(1) 推計方法	33
(2) 推計結果	33
3 し尿発生量及び仮設トイレ必要基数等の推計	34
(1) 推計方法	34
(2) 推計結果	36
4 避難所ごみ発生量の推計	37
(1) 推計方法	37
(2) 推計結果	37
第3章 災害廃棄物処理	38
1 災害廃棄物処理の流れ	38
(1) 震災廃棄物処理の概要	38
(2) 水害廃棄物処理の概要	39
(3) 災害廃棄物の処分方法	40
(4) 災害廃棄物の処理フロー	41

2	収集運搬体制	42
	(1) 収集運搬体制の構築	42
	(2) 災害応急対応期の収集運搬	42
	(3) 災害復旧・復興期の収集運搬	44
3	仮置場	45
	(1) 一次仮置場	45
	(2) 二次仮置場	48
	(3) 仮置場への搬入、仮置場からの搬出	49
	(4) 仮置場における災害廃棄物の管理	50
4	処理施設	50
	(1) 破砕・選別施設	50
	(2) 仮設焼却炉	51
5	分別・中間処理・再資源化	51
6	最終処分	52
7	し尿処理	52
8	避難所ごみ（生活ごみ）処理	53
	(1) 避難所ごみ（生活ごみ）処理の概要	53
	(2) 避難所ごみ（生活ごみ）の排出区分	53
9	損壊家屋の解体・撤去	55
10	離島における災害廃棄物処理対策	57
	(1) 関係者間による平時からの取組	57
	(2) 災害廃棄物の島内処理と島外処理	57
	(3) 島外搬出時の検討事項	57
	(4) 島外処理事業における災害廃棄物搬入時の検討事項	57
11	環境対策・モニタリング	58
	(1) 環境モニタリングの目的	58
	(2) 環境モニタリング項目	58
12	津波堆積物	60
13	特別な対応が必要となる廃棄物	61
	(1) 有害廃棄物・危険物	61
	(2) 廃家電製品	63
	(3) 廃自動車、廃二輪車	64
	(4) 太陽光発電設備	65
	(5) 腐敗性の強い廃棄物	65
	(6) 思い出の品等	65
第3編	災害廃棄物処理計画の見直し	66